



Newspaper in Education

記事を読んで、問いに答えましょう。

静岡新聞で学ぼう

解答例



2022年 6月1日朝刊中部版



避難者の状況を踏まえて、適切な場所を話し合う生徒
＝静岡市葵区の安倍川中（写真の一部を加工しています）

多様な住民、どこ避難 防災学習 運営ゲーム挑戦

安倍川中1年生

静岡市葵区の安倍川中の1年生が31日、防災学習の授業で避難所運営ゲーム「HUG」に挑戦した。

グループごとに学校の体育館や教室の図面をレイアウトし、避難者カードをどこに配置すべきか考えた。個々のカードに「天を連れた家族連れ」、「独居高齢者」や「障害者」などの情報が書かれている。生徒は避難者の多様さを実感しながら「高齢者は歩くのが大変だ」と思

いやったり、十分なスペースがない中で「一人暮らしの人をどこに入れようか」などと話し合ったりしながら、適切な場所を探した。

「余震に備えて落下しやすい物品がある理科室は立ち入り禁止にする」など、安全確保についても検討した。（社会部・大須賀伸江）

- ①「避難所運営ゲーム」のことを何と呼んでいますか。（ **HUG(ハグ)** ）
- ②記事の「避難所運営ゲーム」では、中学生がどんな活動をしましたか。
（ **グループごとに学校の体育館や教室の図面をレイアウトし、避難者カードをどこに配置すべきか考えた。** ）
- ③「避難所運営」において、特に注意しなければならないのはどんなことだと思いますか。30字以内で書きましょう（句読点を含みます）。

（例）歩くのが難しい高齢者や障がい者の適切な居場所を考えること。（29字）
危険が予測される場所への立ち入り禁止を徹底すること。（26字）
個人のプライバシーを守るための配置や仕切りを考えること。（28字）
荷物や食料を運ぶための動線と安全性を確保すること。（25字） など

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏
（小学校高学年～中学校／特別活動、総合）